

要請番号 (JL21524A08)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|----------|------|------|-----------|------|-----------------------------|
| コスタリカ | G130 柔道 | | 個別 | 交替 2代目 | 2年 | ・2024/3 ・2025/1 ・ 2025/2 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

コスタリカ・スポーツ・レクリエーション庁

2) 配属機関名（日本語）

コスタリカ柔道連盟

3) 任地（サンホセ県サンホセ市） JICA事務所の所在地（モンテスデオカ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約0.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

コスタリカ柔道連盟は、柔道の普及と技術レベルの向上に加え、スポーツ文化発展への寄与を目的として活動している。大小50以上の道場が所属しており、国内の柔道人口は約2,500人。2021年東京オリンピックでコスタリカ柔道選手が初勝利をあげて以来、競技人口が増加中である。現在の連盟が設立されたのは2010年だが、コスタリカ柔道の歴史は海外で学んだコスタリカ人指導者が国内で普及活動を開始した1955年まで遡り、1964年の東京オリンピック以降、継続的にオリンピックに参加してきた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

本件は、コーチ陣の指導能力強化及び強化指定選手のレベル向上のための隊員要請である。強化指定選手は年齢別に4つのカテゴリー（13歳以上15歳未満、15歳以上17歳未満、17歳以上21歳未満、21歳以上30歳未満）に分かれており、各カテゴリーに全国から選抜された約30名が在籍している。また、トップレベルの選手及び指導者との活動以外にも、全国の道場や支部と連携し、幅広い年齢層の人々と共に練習しながら柔道の礼儀作法や楽しさを伝えることが期待されている。2017年に隊員の派遣実績があり、今回で3代目となる。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚と協力して以下の活動をする。

- 柔道指導者に対し、指導力向上及び練習方法改善のための助言・提案をする。
- 強化選手への指導を実施する。
- 地方の連盟支部や道場と連携し、柔道普及活動を行う。（地方巡回指導及びオンラインを含むイベント）
稽古時間は主に平日・土日18:00-21:00。
稽古がない時間帯はオフィスで活動準備（稽古メニューや使用教材作り等）を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道場（サンホセの場合、畳敷き14m×14m）、執務机、パソコン

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚：
50代男性、指導歴約30年、7段

活動対象者：

柔道連盟所属コーチ(男女50名以上)
強化指定選手(13歳～30歳、男女約150名)
全国の柔道愛好家

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (柔道三段)

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (競技経験)5年以上 備考: 強化指定選手への指導のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (15～30℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

- ・住居は原則ホームステイとする。